

三立コンクリート打設株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026 年 7 月 31 日

株式会社北洋銀行
砂川支店

1. 基本情報

企業名	三立コンクリート打設株式会社	
代表者名	桃木 修	
所在地	砂川市東 1 条南 20 丁目 1 番 38 号	
資本金	1,000 万円	
従業員	15 名 (2026 年 6 月現在)	
業種	建設業	
事業内容	特殊コンクリート工事	
沿革	1973 年 4 月	当社設立
	2012 年	ブレーシングブーム・レンタルリース開始
	2016 年	トンネル用キャビンレスコンクリートポンプ車実用新案登録
	2018 年	国内最大級ドイツ製コンクリートポンプ車導入
	2024 年 7 月	桃木 修氏が代表取締役就任

2. 経営理念

【 コンクリートは人を守る 】

生コン業界のスローガンと共に創業以来 50 年にわたり歩んできました。社会基盤を支える材料である生コンクリートを「高く、遠く」に届ける技術と最新の設備で、北海道の道北・道南・道央エリアを中心に、お客様の信頼と満足を獲得し、社会基盤を造り、人を助けるため圧送事業を行っています。

- 品質を第一に考え、一つひとつの現場に誠実に向き合い、お客様の信頼に応える施工を提供します。
- 安全管理を徹底し、技術力の向上と人材育成に努め、常により良い品質とサービスを提供します。
- 地域社会との繋がりを大切に環境への配慮と法令順守を徹底しながら、持続可能な未来づくりに貢献します。

3. 事業概要

三立コンクリート打設株式会社(以下「当社」)は、砂川市に本社を置き、道北・道央・道南エリアを中心に生コンクリート圧送工事を手掛ける専門事業者として、建築工事をはじめ、発電所・ダム・港湾など各種インフラ工事のコンクリート圧送を担っている。主な事業は大手ゼネコンが発注する民間工事が主体であり、定置式高圧ポンプや日本に3台しかない50m級ブームポンプ車を導入することで、200m級の超高層ビルや札幌市内外の大型物件にも対応するなど、北海道内の建築業界で優れた施工を実現している。また、現場条件や工事規模に応じて選定可能な各種コンクリートポンプ車(小型から大型までのトラックマウントポンプ車・長距離配管に対応した車両など)を保有し、工場・倉庫・商業施設、さらにトンネル・橋梁・各種土木構造物まで幅広い工事を得意としている。

「コンクリートは人を守る」を合言葉に、創業以来50年にわたり、建築・土木・インフラ整備など多様な現場でのコンクリート打設に携わり、地域の安心・安全な暮らしを支えてきた。豊富な経験と専門知識を備えたオペレーターが、「高く、遠く」コンクリートを届ける圧送技術を提供し、限られたスペースや厳しい条件下の現場においても、安定した打設品質とスムーズな施工で地域社会からの信頼を得ている。当社は、これからは北海道の社会基盤づくりと持続可能な未来づくりに貢献していく方針である。



出所:三立コンクリート打設株式会社 提供資料

4. 福利厚生の充実

当社は、社員一人ひとりが安心して長く働けるよう、働きやすい職場づくりと福利厚生の充実に取り組んでいる。外国人技能実習生に対しては、会社が手配する共同住宅等の住環境の整備、生活オリエンテーションの実施、安全教育・作業手順の説明など、仕事と生活の両面でのサポートに取り組んでいる。また、日本語学習の支援や、先輩社員による指導・相談体制を整え、職場や地域での円滑なコミュニケーションをバックアップしている。また、数年に一度、国内外へ社員旅行を行うなど、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。

＜社員旅行の様子＞



出所:三立コンクリート打設株式会社 提供資料

5. サステナビリティ目標

当社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、当社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、当社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会実現への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	人的資本経営の推進
目 標 ・ K P I	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる。
関連する SDGs	

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。